



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2009年（平成21年）7月15日号 No. 1468

目次

■タジキスタン経済セミナー開催	1
■統計速報	9
ウクライナ、20%を超えるマイナス成長／9	
■トピックス	10
新潟県のウラジオストク事務所開設／10	
広告ADKがモスクワに事務所／10	
九州電力、サハリン2 LNG初受入／10	
鳥取産スイカ、ロシアに初輸出／10	

タジキスタン経済セミナー開催

はじめに

7月1日（水）、（社）ロシアNIS貿易会は、経済産業省および駐日タジキスタン共和国大使館との共催で、「タジキスタン経済セミナー」を開催した。本セミナーは、サイドフ駐日タジキスタン共和国大使からの要請を受け実施されたもので、同国経済の現状と外国投資環境、有望投資プロジェクトの紹介、タジキスタンとの合弁企業設立の実例や日本の対中央アジア支援政策等をテーマとしたプレゼンテーションが行われた。

そこで今回の速報では、タジキスタン経済セミナーの開催概要と、主な講演・報告の内容をお伝えする。

セミナーの概要

開会に際し、小嶋典明経済産業省通商政策局ロシア室長より挨拶をいただいた。挨拶の中で、日本とタジキスタンの経済関係はまだまだ低迷している現状であるが、タジキスタンには資源分野における大きなポテンシャルが存在し、潜在的なビジネスチャンスの可能性はあると述べた。また、本セミナーの開催により、タジキスタンに対する理解が深められ、今後実際のビジネスへと発展しゆくことへの期待が述べられた。